

2008年 月 日

大阪府知事 橋下 徹 様

精神障がい者権利擁護システム事業 (精神医療オンブズマン制度)の存続を求める緊急署名

大阪府が4月11日に発表した「財政再建プログラム試案」に「精神障がい者権利擁護システム事業」の廃止案が盛り込まれました。

しかし、本事業は、多くの権利侵害事例を未然に防止し、療養環境の改善をもたらすなど大きな成果を挙げてきました。また、入院中の精神障害者の権利擁護システムとしては、わが国で初めての制度であり、国の「精神病床等に関する検討会」でも数度取り上げられるなど、大阪以外にも広がることが期待され、全国的に高い注目を集めています。

このように本事業の中身は試案の「改革の内容」にある分類(イ)「府民の生命に関わる緊急性・重要性の高い事業」に該当し、今後本事業をより一層強化することが求められているものですので、本事業の廃止に反対し、その存続を強く要望します。

署名呼びかけ団体(署名送付先) / **NPO大阪精神医療人権センター**

〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-5 谷山ビル9階
TEL 06-6313-0056 FAX 06-6313-0058

氏名	住所

2008年5月10日を第一次集約締切日、2008年5月20日を第二次集約締切日とします。

どうぞよろしくお願ひします。

記入していただいた個人情報は、署名提出以外の目的には使いません。

用紙が足りない場合は、この署名用紙をコピーしてご活用いただければ幸いです。